

スマイル通信

令和元年 6月 9日発行 第41号

本格的な梅雨となり、憂鬱な空模様が続いております。同時に蒸し暑さも感じられるようになりましたが、入居者様は日々晴れやかな笑顔を見せて下さります。

さて、先月から元号が変わり「令和」となりました。入居者様からは「あらそうなの、あんまり変わった気がしないわね」という声が多かったのですが、一つの大きな節目を迎えることができたという喜びは、皆様を感じる事ができたようです。

外食レク



お食事も、お買い物も、とっても楽しかった♪



外食レクでゆめタウンまでお出かけしてきました。入居者の皆様はフードコートでそれぞれがお好きな食べ物を購入して召し上がっておられました。久しぶりの外食レクであったためか、「どれにしようか？みんな食べたいなあ」と選ぶのに少し苦労されていました。別府湾を一望できる席に座り普段とは違う景色を眺めながら食事をされました。帰りの車内では「また連れてきてな！」「今度は焼肉がいいな！」「盛り上がりすぎていました。皆様大喜ばれていましたのでまた行きましょ

おやつレク



とても美味しかったよ！また作ってね♪

5月12日にもみじ通りでフルーツババロアを、18日にはさくら通りでどら焼きを各ユニットで作りました。おやつを作って食べるというのは久しぶりで、職員がフルーツを切ったりホットプレート準備しているのを見て、入居者様は目を輝かせてのそき込んだり、訝しげに眺めていたり、様々な反応を見せて下さいました。

おやつ作りの過程で少々トラブルに見舞われてしまいました。職員さん方が頑張ってお下さったおかげで無事に完成することができました。入居者様の「美味しい」「また今度も食べたいな」という言葉がとても嬉しかったです。

赤ちゃん先生



4月22日に赤ちゃん先生がやってきました。以前から職員のお小さなお子様が顔をみせに来ることがあり、入居者様はとっても楽しみにされていたようで、会った瞬間から「かわいいなあ。」「こっちにおいで」と満面の笑みで迎えられていました。

やって来た子供たちは始めこそ人見知りがあり、入居者様と打ち解けるのに時間がかかりましたが、一緒に風船バレーやボール遊び、歌を唄い楽しい時間が過ごせました。「かわいかった。よかった。」「また来てね。」と涙ぐむ入居者様もいらっしゃいました。普段私達に見せてくれる笑顔より少し穏和に見えました。また来て欲しいですね。

音楽レク



4月9日、5月14日と音楽レクが行われました。

音楽に合わせて身体を動かし、童謡を大きな声で唄われていました。歌だけでなく季節に合ったお話を聞いたりと楽しく笑顔溢れる時間を過ごされていました。

なんととってもボランティアの先生の歌声が素敵で皆様毎月楽しみにされています。

グループホーム職員インタビュー



さくら通り
高木 明美 計画作成担当

今回は、計画作成担当者兼介護職員の高木職員にインタビューさせていただきました。インタビューの際に貴重なお時間を割いていただき、ありがとうございます。

高木職員は、グループホーム開設以前から偕楽園で働いており、それ以前も介護施設で働いていた経験を持ち、介護歴10年になるベテラン職員です。



もみじ通り
阿南 史紀 職員

高木職員が介護の仕事に就いたきっかけは、友人から誘われて興味を持ったからだそうです。始めは苦労の連続で、何度も辞めようかと考えたこともあったそうです。今では介護の仕事に対して誇りを持っていて、入居者様はもちろん、先輩職員からも頼りにされており、無くてはならない存在です。

好きなことは友人と旅行へ出掛けたり、いろんなことに挑戦してみることだそう。最近はお孫御さんと一緒に遊ぶことも楽しみの一つなのだそう。

そんなバイタリティ溢れる高木職員ですが「これからも入居者様やご家族の皆様の信頼を第一に考えて尽力したいと思います」という言葉で締めくくっていただきました。ありがとうございました。

特養からの異動でグループホームにて働くことになりました。明るい笑顔が印象的な阿南職員へのインタビューです。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、特養では生活相談員として働いていました。グループホームとしても大変お世話になりました。

阿南職員は元々障害の分野に興味があって福祉の仕事に就かれたそうです。介護の仕事は大変なことではあるけれど、入居者様やご家族とお話するのが楽しく、とてもやりがいがあるそうです。

好きなことは友人と遊びに行ったり、美味しい料理を食べながら談話することです。最近のマイブームは旅行に行くことだと教えてくださいました。

そんなアクティブな阿南職員ですが、インタビューの最後に「入居者様と日々を楽しくすごしながら、生活の支援を行っていきたくて」と熱心に語っていただきました。ありがとうございました。

グループホーム連絡協議会

5月31日に別府市亀川にある和幸苑様にて、別府市グループホーム連絡協議会の総会が行われました。本年度より、役員が交代となった事業所もあり、新たな役員の役割が決定しました。

借楽園は開設当初から、広報のお仕事をしていたが、本年度より、書記のお仕事を担当することになりました。会長、副会長、事務局、会計、広報の役割をそれぞれが責任を持って勤め、なおかつ全員で補いながら、グループホームで勤務する職員の育成と知識・技術の向上をサポートします。また、社会福祉協議会との協力により、認知症に関する市民の方の理解を広める活動を行っています。

オレンジカフェ等の活動を通して、認知症を持つ方やご家族が安心して生活できる地域の環境整備等にも関わってまいります。

平成30年度の広報誌として、情報通信第8号を発行しました。市役所や別府市内のグループホームに置いてありますので、興味がありましたら職員にお声かけください。



行事食について



5月5日の行事食は、ドライカレーやチキンのトマトソースがけなど、洋風なメニューで提供されました。入居者の皆様からは、「ハイカラやなあ」「カレーはちよっと辛かったで」と新鮮な感想を聞かせていただきました。

6・7・8月の行事食

6月は、下旬に昼食ハイキングを開催予定です。チャーハンやシウマイ等の中華料理を予定しています。
7月は、七夕をイメージして、そうめん流しを予定しています。
8月は、お盆すぎの時期に、特別養護老人ホームと一緒に夏祭りを予定しています。

日々の活動



毎日のレクの中に生花クラブや理想クイズ、体操等様々な活動を定期的に行っています。

趣味の部屋(藤田)



今回のスマイル通信から、利用者様や職員の趣味に関する記事を掲載させていただきました。写真や文章で楽しんでいただけたら幸いです。
トップバッターは「お花」です。利用者様やご家族、職員でお花を見るのが好き、育てるのが好き、写真を撮るのが好きという方が多くいらっしゃいます。筆者は育てるのは苦手ですが、「花の団子」の時もあれば、写真を撮るのが母親譲りで大好きです。今回紹介するお写真は、宇佐市千財バラ園のバラです。私が撮影しました！と言いたいところですが、私よりもフットワークの軽い母が行って撮影したものです。自分たちの趣味で、見る方を嬉しい気持ちにできれば幸いです。



これからは、梅雨の時期の紫陽花を筆頭に、夏の花が咲き始めますね。朝顔やひまわりにも百日紅など、別府市内では特に百日紅をよく見かけます。
次のスマイル通信では、また別の趣味の話をお伝えする予定です。リクエストをいただければ、お花のお写真をホームに飾る等でお応えできますので、ぜひお声かけください。

行事予定

- 6月中日時未定で、梅の収穫・梅干し作り
- 6月中旬 おやつレク
- 6月下旬 昼食ハイキング
- 7月上旬 そうめん流し
- 毎月第3土曜日 オレンジカフェ
- 毎月下旬水曜日 理美容サービス

*入居者様のお誕生日のお祝いは、可能な限り当日の午後を予定しています。



掲示板

◎インフルエンザ等の感染症は流行期を過ぎましたが、気温の変化等による風邪症状や体調不良がおきやすい時期です。水分補給や用事の合間に休憩をとるよう心がけてください。
◎外食の時や、生鮮食品を扱うときは、食中毒に注意しましょう。
◎11面会の際に食べ物をご持参するときは、職員にお声掛けください。冷蔵庫でお預かりするが、ご相談させていただきたく思います。

社会福祉法人 亀鶴会 借楽園

特別養護老人ホーム借楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	老人短期入所施設借楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	居宅介護支援事業所借楽園 TEL:85-8561 FAX:22-5554
グループホーム借楽園 TEL:22-5553 FAX:22-5554	ヘルパーステーション借楽園 TEL:75-8816 FAX:22-5554	

スマイル通信に関しましてご意見等ございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。
〒874-0904 別府市南荘園町25組
☎:22-5553 FAX:22-5554 担当:栗田 塚崎まで

